



新年度が始まって1カ月。新しい環境にも少しずつ慣れてきたころですが、体や心に疲れが出て、体調を崩しやすい時期でもあります。気温の変化や体調管理に気をつけ、元気に過ごせるようにしましょう。

新型コロナウイルス感染症が未だに終息せず増加している状況です。引き続きこまめな手洗い、消毒、換気など感染症予防対策に努めていきましょう。

コロナウイルス やっつけるぞ!! 作戦!!



せっけんをつけて
しっかり洗う!



① 手洗い：外から帰ってきたら、まずせっけんで手洗いを！手についたウイルスを洗いながす。

せきエチケット：咳やくしゃみができるときはマスクをつけるまたは、口や鼻をハンカチなどで覆う。

咳や口と一緒にウイルスがとびちるのを防ぐ

②



ちゃんと休むことが大切です。

③



かぜをひいたら家で休む：ねつ、はなみず、せきなどがある時は外に出ず、家でゆっくり休む。



感染症 胃腸炎



感染症胃腸炎は、数時間前まで元気だったのに、突然顔色が変わり嘔吐が始まるケースが多く見られます。症状が出てから数時間が一番重く、水分を与えても吐いてしまいます。吐き気が治まるまで様子を見て、顔色が戻ってきたら経口補水液などを少量ずつ与えましょう。乳児の場合、母乳はそのままあげても構いません。下痢の症状は、数日前から出る場合もあれば、嘔吐が始まってから出る場合もあります。嘔吐物や便から感染するケースが多いので、早めの処置と消毒が、集団の予防につながります。

○保護者の皆様へお願いしたいこと○

1. 登所、降所の際には、必ず保護者も子どもと一緒に手洗い消毒を行ってください。村内の感染者の状況を見ながら、もししばらく、お迎え時は門で行いたいと思います。（所庭で迎えを待つ子ども達との接触を避ける為）
2. 家庭での健康状態を必ず担任に伝えてください。登所前に必ず検温を行い、コドモンに記入し健康状態をお知らせください。※登所後、37.5度以上の発熱、咳・鼻水、その他の症状がある場合は、家庭連絡をし、お迎えをお願いする場合があります。
3. 身近に感染者が判明した場合、接触した可能性がある場合には、保育所に連絡してください。念のためお迎えをお願いする場合があります。
4. 村外への不要不急の外出を避けてください。どうしても外出しないといけない場合は、感染症対策をしっかりと行ってください。出かけた後は、健康観察を行ってください。
5. 保育所ではどうしても密集密接は避けられない現状です。村内での発生状況を見て、家庭保育が可能な場合は協力お願いします。
6. うわさ話や事実ではないことを広めたり、感染した人を批判・差別したり、個人を誹謗中傷することは絶対にやめてください。

手足口病

にご注意を!!



手のひら、足の裏、口の中に小さな(米粒)の発しんや水泡ができる手足口病。実は、お尻や皮膚のやわらかい所にもできたり、痛みやかゆみを伴い発熱したりすることも。また、口内炎が悪化して食欲が落ちたり、まれに髄膜炎などの合併症を起こしたりすることがあるので、注意が必要です。

登所のめやす

熱がある場合、1日以上経過していること。機嫌もよく普段の食事がとれるようになったら大丈夫です。

